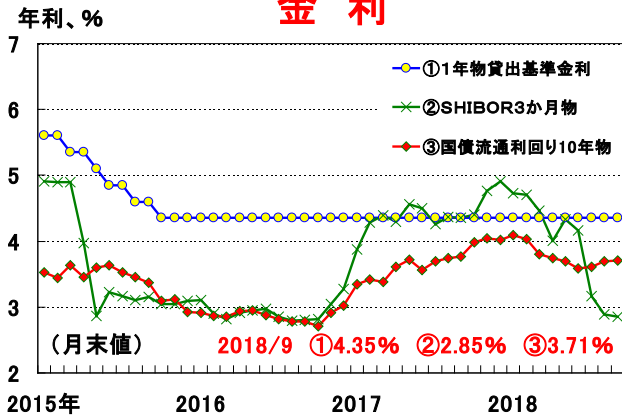


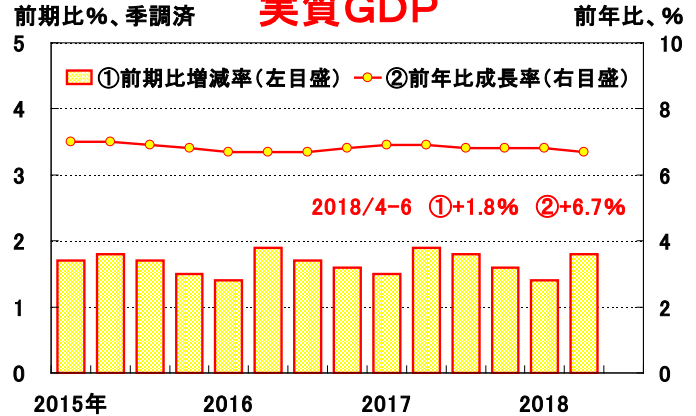
# グラフで見る中国経済 2018年10月号(No. 113)

中国景気は緩やかに減速している。まず、個人消費の動向を表す小売売上高は8月に前年比+9.0%と伸びがやや高まった。ただこの背景には、中国当局が2018年1月から8月にかけてガソリンなどの価格を9回引き上げたため、石油製品の売上高が表面的に膨れ上がった面がある。他方、8月の新車販売台数は前年比-4.6%と、住宅ローンの返済負担増加による住宅購入者の耐久財支出抑制などを背景に、2か月連続で前年水準割れとなった。一方、8月の通関輸出は前年比+9.8%と、米国の利上げに伴う新興国経済の混乱などを背景に、増勢が弱まった。

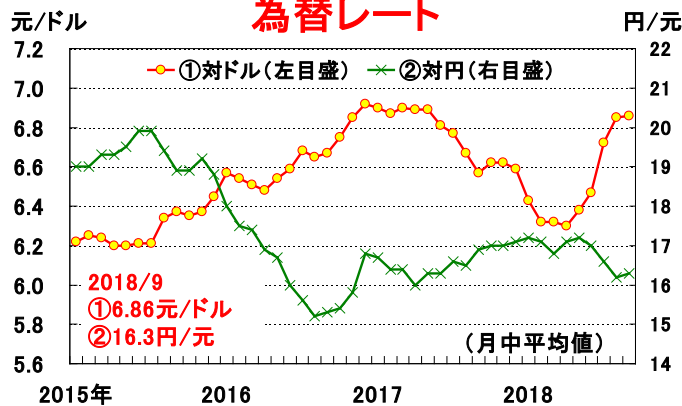
## 金利



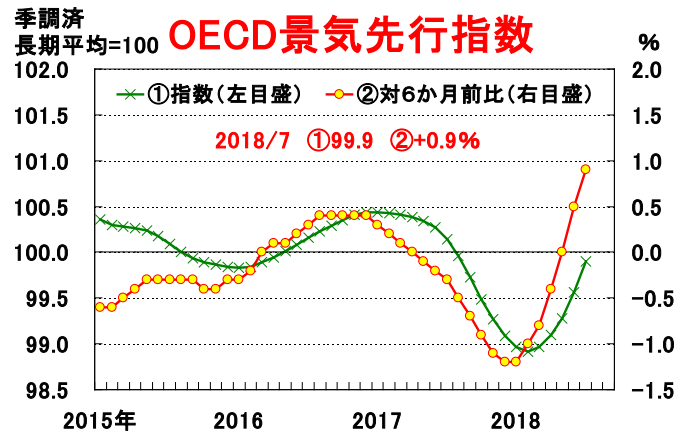
## 実質GDP



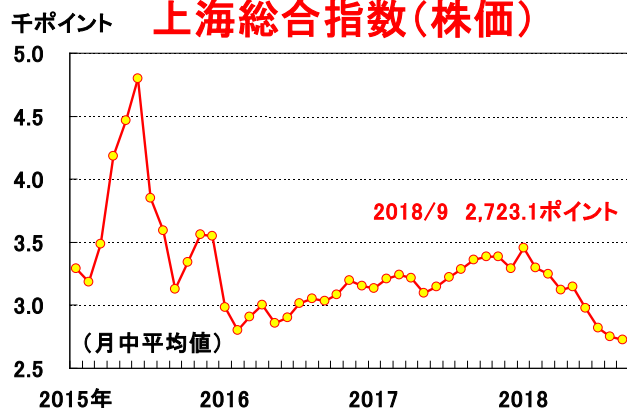
## 為替レート



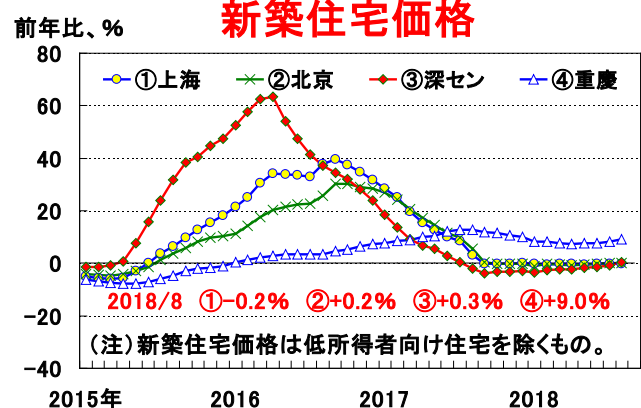
## OECD景気先行指数



## 上海総合指数(株価)



## 新築住宅価格

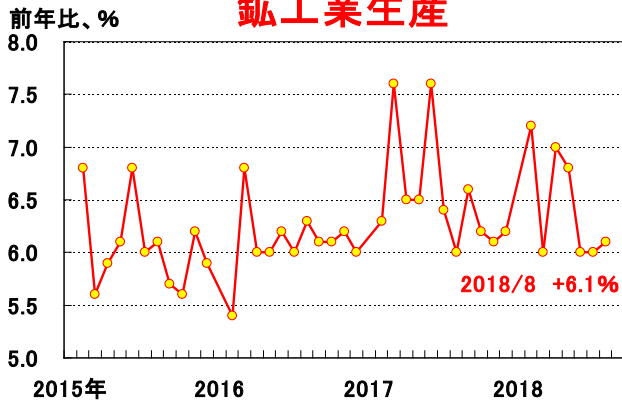


【今月のピック:シャドーバンキングは規模縮小】中国人民銀行(中央銀行)の発表によると、中国のシャドーバンキング(影の銀行)の残高は2018年8月に51.4兆元(約840兆円)と、同年4月のピーク時に比べて規模が1.4兆元縮小した。内訳では、委託貸付や信託貸付などが大きく減少した。この背景には、当局が信託貸付や委託貸付を行うP2P(ピア・ツー・ピア)金融の情報開示が不十分であるとして取り締まりを強化していることがある。6月1日から7月18日までの当局の取り締まり強化により、資金凍結などに追い込まれたP2P業者の数は133社に達した。また取り締まりの対象となったP2P融資の残高が3,000億元を超えた。

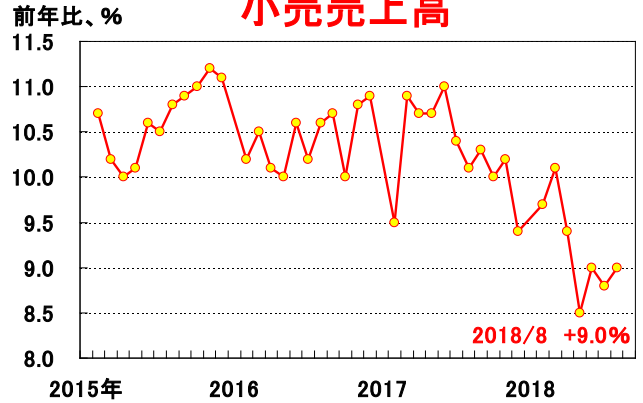
(出所) 中国人民銀行、中国国家统计局、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

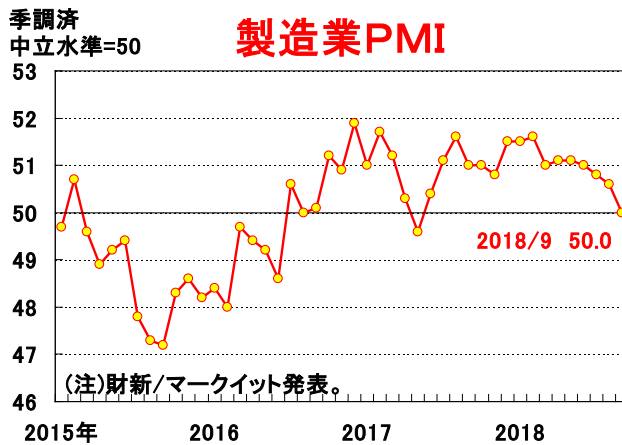
### 鉱工業生産



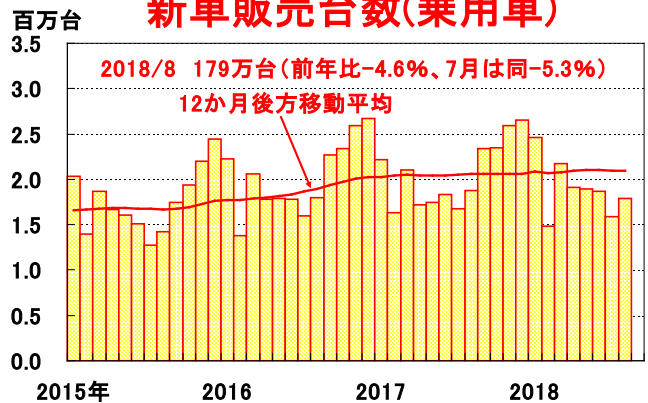
### 小売売上高



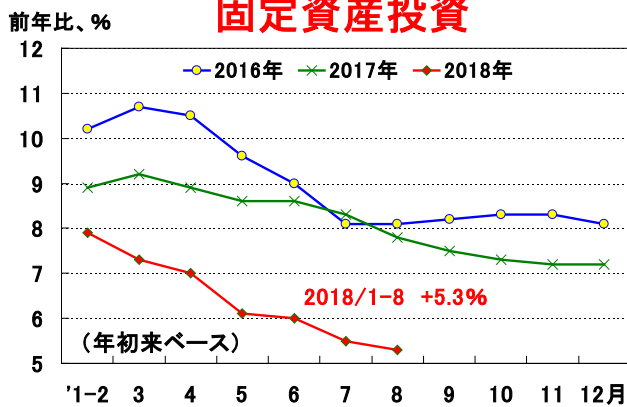
### 製造業PMI



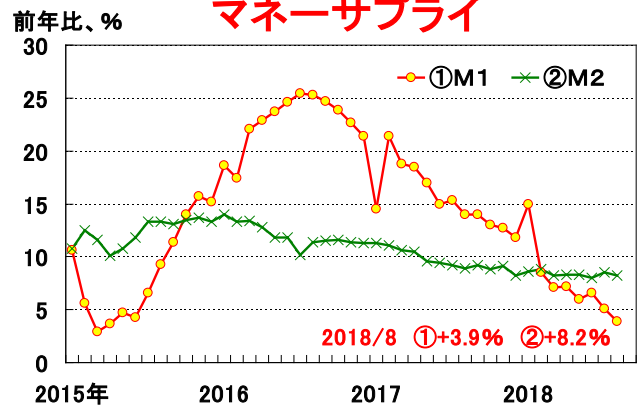
### 新車販売台数(乗用車)



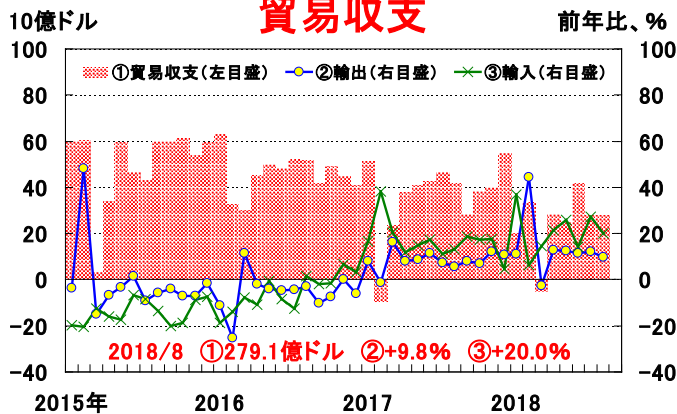
### 固定資産投資



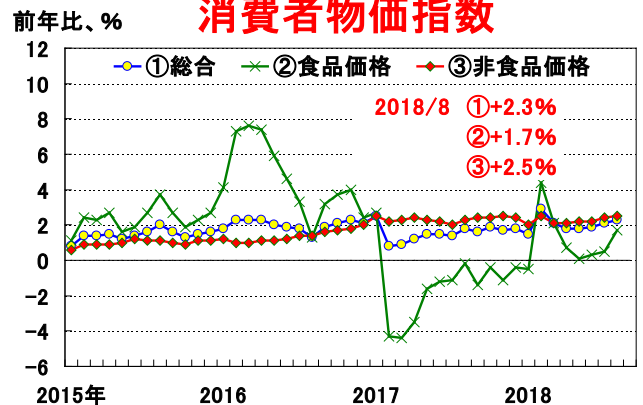
### マネーサプライ



### 貿易収支



### 消費者物価指数



(出所) 中国国家统计局、中国海関総署、中国商務部、中国汽車工業協会、中国物流購買連合会、中国人民銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。